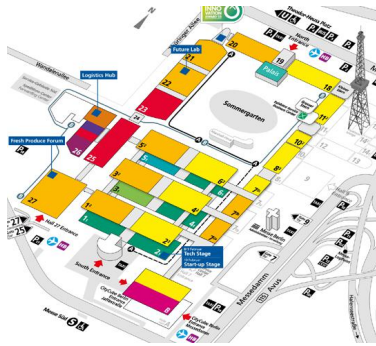


R410 フルーツロディスカベルリン2023出展 報告書



出展HALL/ブース：Hall26 D-27

日程	活動
2/6(月)	(移動)成田⇒⇒ベルリン
7(火)	フルーツロディスカ 前日準備
8(水)	フルーツロディスカ初日 夕方 食品及び食品関連業務用品卸業 『Hamberger』視察及び 青果物提案
9(木)	フルーツロディスカ 2日目 夕方 キャビア欧州最大手 『IMPERIAL CAVIAR』視察及び 提案
10(金)	フルーツロディスカ 最終日 公設市場『Markthalle Neun』視察
11(土)	(移動)ベルリン⇒⇒ミュンヘン 日本食輸入者『AYAME』店舗視察
12(日)	(移動)ミュンヘン⇒⇒
13(月)	成田着

展示及び試食果実

いちご・りんご・梨・ぶどう・さつまいも
長芋等 他多数食品

会員名	参加者役職	参加者氏名
(社)日本青果物輸出促進協議会	専務理事兼 事務局長	荻野英明
(株)Aya.Global	代表取締役社長	鈴木明弥
GLO-berryJapan(株)	代表取締役	伊東良久
	相談役	鈴木大樹
(株)ローヤル	執行役員	飯田顕成
(有)サンファーム	代表取締役	吉田聡
	取締役	吉田美香
船昌商事(株)	代表取締役社長	関野貴文
	経営戦略室 マネージャー	坂口公一
(株)陽地	代表取締役社長	湯浅秀夫



フルーツロディスカ ベルリン2023



- 世界最大級青果物に特化した展示会
- 出展者 2600名／92カ国
- 来場者 約64,000名
／140カ国以上
- 多数お越しくださいました



フルーツロディスカ ベルリン2023 他社ブース ディスプレー等



PinkLadyブースは、環境配慮の観点から、全て段ボール製。



食品業務用専門卸 視察及び提案

『HAMBERGER ベルリン店』
Der Großmarkt für Gastronomie & Handel



・いちご・焼き芋・長芋



- ・ 全ての商品評価高い
- ・ ミュンヘン本店への提案を
アドバイスあり
- ・ 5月に提案会あり



キャビア卸 欧州最大手 『IMPERIAL CAVIAR』視察及び提案



IMPERIAL CAVIARは約100年の歴史があり、欧州中に星付きレストラン等の顧客があり、そのルートに日本産果実を乗せてもらいたく提案を実施する。



提案試食品 いちご，焼き芋

非常に評価高く、顧客に紹介して
いけるようにするとの事

公設市場『Markthalle Neun』視察

- この市場は19世紀末作られるも、時代とともにさびれていった。
- 2011年オーガニック食材の販売で再出発し現在に至ります
- 生鮮食品の販売とともに、飲食店も多数あり食が楽しめる市場であつた。



まとめ

- ・フルーツロディスカベルリンへの来場者数等は、コロナ前に戻ったとの主催者側より連絡あり。
- ・依然と比べ具体的な商談が多かった。
- ・ロディスカベルリン以外への提案においても、反応が非常によく、今後の期待が大である。
- ・ヨーロッパは、完全にコロナ禍が終了した社会となっており、戦争の影響(物価高)もあるが、取り戻す意欲が強く、品質の良い商品を望む傾向が強いと感じ、そこが日本産果実の進むべき道であると感じられた。